

学年:	4年生	Stage:	StageIV	コード:	K4103	単位:	5.7
モジュール名	総合歯科学 I - B			科目担当責任者	吉田 彩佳・浅里 仁		
モジュール名(英字)	Review of Dentistry I - B			コース名	KPS 神歯大固有科目系		
一般目標(GIO)	臨床実習に向けて、1年から4年に修得してきた知識・技能・態度を再度確認して、実際に知識をアウトプットできるように、技能・態度を実際に行うことができること。						
ユニット:一般目標	1. 歯科医師として求められる基本的な資質・能力を修得する。 プロフェッショナリズム、医学知識と問題対応能力、診療技能と患者ケア、コミュニケーション能力、チーム医療の実践、医療の質と安全管理、社会における医療の実践、科学的探究、生涯にわたって共に学ぶ姿勢などについて学ぶ。 2. 社会と歯学について理解する。 歯科医療に関わる社会的側面を学ぶ。 3. 生命科学について理解する。 生命科学の基本的知識と人体の構造と機能、感染と免疫、病因と病態、生体と薬物を学ぶ。 4. 歯科生体材料と歯科材料・器械について理解する。 歯科材料に使用される素材と器械・器具および成形法と成形用材料を学ぶ。 5. 臨床歯学の知識について理解する。 臨床実習前に習得しておくべき知識を学ぶ。 6. 臨床歯学の技能・態度を修得する。 臨床実習前に習得しておくべき態度、診察技能、診断と治療を学ぶ。						

### 教育目標

ディプロマポリシー	DPI-1/1-2/1-3	DP2-1/2-2/2-3	DP3-1/3-2/3-3	カリキュラムポリシー-CP	CP1,CP2,CP3
	a / a / a	b / b / b	a / a / a		
a.学習成果を上げるために特に強く履修することが求められる科目    b.学習成果を上げるために強く履修することが求められる科目 c.学習成果を上げるために履修する科目					

教科書等 記号 / 書名 / 著者など / 発行所・HPアドレスなど

教 1/ CBT PASS 基礎編・臨床編/ 麻布デンタルアカデミー/ 自己学習で使用  
 参 1/ 歯学教育モデル・コア・カリキュラム-教育内容ガイドライン- 最新版/ 文部科学省/ [https://www.mext.go.jp/content/20230428-mxt\\_igaku-000029086\\_1.pdf](https://www.mext.go.jp/content/20230428-mxt_igaku-000029086_1.pdf)  
 参 2/ 歯学系OSCE・PX公開資料/ 公益社団法人 医療系大学間共用試験実施評価機構/ <https://www.cato.or.jp/cbt/dentistry-osce/index.html>  
 配 1/ 講義担当者作成配布資料/ 講義担当者/ ヨリソルよりPDFをダウンロード  
 HP 1/ESS歯学【モバイル版】/エスエイティーティー株式会社/ <https://satt-ess.com/dt/login/130/>

### 評価方法

出 欠 席	「2026年度神奈川歯科大学履修ガイド」に準じが、補完に関しては以下の通りとする。 1. 講義欠席は、理由の有無を問わずオンラインでの補完授業を受講する。 受講完了後、欠席日の「ESS問題による小テスト(満点合格必須)」の完了を持って補完完了とする。(1コマ欠席、全日欠席どちらも同じテスト) 2. 実習欠席は補完授業は行わない。						
モジュール試験(%)	60	1. 10月実施のモジュール試験①(配点:10%) 2. 12月実施のモジュール試験②(配点:20%) 3. 1月実施のモジュール試験③(配点:30%) 上記の結果を合計し、100%換算して最終評価とする。					
アクティビティ(%)	40	実習評価(30%)、実力試験(その他として:4%)、ESS歯学学修活動評価(その他として:6%)とし、100%換算して最終評価とする。 ESSによる学修活動評価は、シラバスに記載されたモデル・コア・カリキュラムに沿った問題をESS上で毎週出題し、各週とも翌週月曜日までの実施状況をもって評価する。 I-A期間は最大2%、I-B期間は最大3%、I-C期間は最大1%を上限とし、各期間の達成度に応じて配点する(未実施の場合は0%とする)。 取り組みは、アプリの学修履歴から自動取得したデータで確認する。ただし、システムトラブルによる記録漏れがあった場合は、スクリーンショット等の証拠提出により個別対応を行う。 なお、不正アクセスや代理ログインが発覚した場合は、アプリ学修評価を期間関係なく0%とする。					
	アクティビティ詳細(%)	事前試験	実技評価	レポート	口頭試問	態度評価	その他
			30				10
再試験の評価方法	モジュール試験①(10%)、モジュール試験②(20%)、モジュール試験③(30%)の結果を上記比率で合算し、100%換算した総合点が60.0%未満の場合は再試験の対象とする。再試験は、2026年2月上旬に実施予定。						
フィードバックについて	ステージ終了後に、オンライン講義用LSM上にフィードバックを公開します。						
アクティブラーニング							

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4103_001_10/23_1限	2026/10/23	1		講義	12番教室	60
ユニット	総合歯科学(臨床歯学)					
サブユニット	口唇、口腔、顎顔面領域の疾患					
授業目標	1) 口腔と顎顔面領域の発生過程とその異常を理解している。					
キーワード	口腔・顎顔面領域の常態と疾患、歯と歯周組織の常態と疾患					
担当	守田 茉弥					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書で学習 事後:配布資料で学習					
コアカリ(令和4年)	A-2-4-1,A-2-4-2,A-2-4-3,A-2-4-4,A-2-4-5,A-2-4-6					
国試出題基準(令和5年)	必修5-ウ-b,総論Ⅱ-8-ア-a,総論Ⅱ-8-ア-b,各論Ⅲ-1-ア-a,各論Ⅲ-1-ア-b,各論Ⅲ-2-イ-a,各論Ⅲ-2-イ-b,各論Ⅲ-2-イ-c,各論Ⅰ-1-ア-a,各論Ⅰ-1-ア-b					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4103_002_10/23_2限	2026/10/23	2		講義	12番教室	60
ユニット	総合歯科学(臨床歯学)					
サブユニット	口唇、口腔、顎顔面領域の疾患					
授業目標	2) 口腔、顎顔面領域の先天異常と後天異常の特徴と病因および診断と治療の基本概念を理解する。					
キーワード	口腔・顎顔面領域の常態と疾患、歯と歯周組織の常態と疾患					
担当	守田 茉弥					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書で学習 事後:配布資料で学習					
コアカリ(令和4年)	D-3-1-1-1,D-3-1-1-2,D-3-1-1-3,D-3-1-1-4					
国試出題基準(令和5年)	各論Ⅰ-1-イ-a,各論Ⅰ-1-イ-b,各論Ⅰ-1-イ-c,各論Ⅰ-1-イ-d,各論Ⅰ-1-イ-e,各論Ⅰ-1-イ-f,各論Ⅰ-1-ウ-a,各論Ⅰ-1-ウ-b,各論Ⅰ-1-ウ-c,各論Ⅰ-1-ウ-d,各論Ⅰ-1-ウ-e,各論Ⅰ-1-エ-a,各論Ⅰ-1-エ-b					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4103_003_10/23_3限	2026/10/23	3		講義	12番教室	60
ユニット	総合歯科学(臨床歯学)					
サブユニット	口唇、口腔、顎顔面領域の疾患					
授業目標	3) 口腔、顎顔面領域の外傷の特徴と病因および診断と治療の基本的概念を理解する。					
キーワード	外傷、創傷治癒					
担当	黒田 実可子					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書で学習 事後:配布資料で学習					
コアカリ(令和4年)	D-3-1-2-1,D-3-1-2-2,D-3-1-2-3,D-3-1-2-4,D-3-1-2-5					
国試出題基準(令和5年)	必修11-キ-a,必修11-キ-b,必修11-キ-c,総論Ⅲ-1-ウ-b,各論Ⅲ-2-ウ-a,各論Ⅲ-2-ウ-b,各論Ⅲ-2-ウ-c,各論Ⅲ-2-ウ-d,各論Ⅲ-2-ウ-f,各論Ⅲ-2-ウ-g,各論Ⅰ-3-イ-c,各論Ⅴ-1-ア-c					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4103_004_10/23_4限	2026/10/23	4		講義	12番教室	60
ユニット	総合歯科学(臨床歯学)					
サブユニット	口唇、口腔、顎顔面領域の疾患					
授業目標	4) 口腔学顔面領域の顎関節疾患の特徴と病因および診断と治療の基本的概念を理解する。					
キーワード	顎関節疾患、					
担当	黒田 実可子					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書で学習 事後:配布資料で学習					

コアカリ(令和4年)	D-3-1-7-1,D-3-1-7-2
国試出題基準(令和5年)	必修6-1-1,各論Ⅲ-3-ウ-c,各論Ⅲ-3-ウ-d,各論Ⅲ-3-ウ-i,各論Ⅲ-3-ウ-j,各論Ⅲ-3-ウ-k,各論Ⅲ-3-ウ-l,各論Ⅲ-3-ウ-a,各論Ⅲ-3-ウ-b,各論Ⅲ-3-ウ-e,各論Ⅲ-3-ウ-f,各論Ⅲ-3-ウ-g,各論Ⅲ-3-ウ-h,各論Ⅲ-5-イ-b,各論Ⅰ-3-Ⅰ-a,各論Ⅰ-3-Ⅰ-b,各論Ⅰ-3-Ⅰ-c,各論Ⅳ-7-Ⅰ

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4103_005_10/26_3限	2026/10/26	3			PCルーム,12番教室	60
ユニット	総合歯科学 ガイダンス					
サブユニット	歯学教育モデルコアカリキュラム					
授業目標						
キーワード						
担当	浅里 仁,吉田 彩佳					
学修範囲(事前事後学修)	全範囲					
コアカリ(令和4年)						
国試出題基準(令和5年)						

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4103_006_10/26_4限	2026/10/26	4			PCルーム,12番教室	60
ユニット	総合歯科学 ガイダンス					
サブユニット	1) 臨床実習前に必要な知識を説明できる。					
授業目標						
キーワード						
担当	浅里 仁,吉田 彩佳					
学修範囲(事前事後学修)	全範囲					
コアカリ(令和4年)						
国試出題基準(令和5年)						

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4103_007_10/27_1限	2026/10/27	1		講義	12番教室	60
ユニット	総合歯科学(臨床歯学)					
サブユニット	対人関係能力(診断)					
授業目標	1) 患者中心の医療を説明できる。 2) 行動変容について説明できる 3) 口腔内診査について説明できる。 4) 診療録の記載内容と関連する法律を説明できる。					
キーワード	診察の基本、医療面接、病歴聴取、解釈モデル、診療録の記載					
担当	谷口 紀江					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書で学習 事後:配布資料で学習					
コアカリ(令和4年)	D-2-1-1,D-4-1,D-4-2,D-4-3					
国試出題基準(令和5年)	必修8-ア-b,必修8-イ-a,必修8-ウ,必修9-オ,必修9-ク,総論Ⅴ-1-3,必修1-Ⅰ,必修2-サ					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4103_008_10/27_2限	2026/10/27	2		講義	12番教室	60
ユニット	総合歯科学(臨床歯学)					
サブユニット	顎顔面領域の成長・発育(小児歯科)					
授業目標	1) 人体の形態的な成長と機能的な発達を理解している。 2) 小児の身体発育、精神発達の特徴と評価法を理解している。					

キーワード	スキヤモンの発育曲線、原始反射、頭蓋の発育
担当	横山 三菜
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書で学習 事後:配布資料で学習
コアカリ(令和4年)	A-2-2-1,A-2-2-2,A-2-4-5
国試出題基準(令和5年)	必修5-イ-a,必修5-イ-b,必修5-イ-c

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4103_009_10/27_3限	2026/10/27	3		講義	12番教室	60
ユニット	総合歯科学(臨床歯学)					
サブユニット	顎顔面領域の成長・発育(小児歯科)					
授業目標	3) 歯の発育及び交換の過程と変化を理解している。 4) 歯種別の形態と特徴を理解している。 5) 遺伝的な歯の形成異常を理解している。 6) 永久歯、乳歯、根未完成歯、幼若永久歯の硬組織の構成成分、構造及び機能を理解している。 7) 歯髄の構造と機能を理解している。 8) 歯の形態異常を理解している。 9) 歯周組織の構造と機能を理解している。					
キーワード	歯齢、エナメル質形成不全症、象牙質形成不全症、異常結節					
担当	横山 三菜					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書で学習 事後:配布資料で学習					
コアカリ(令和4年)	A-2-4-8,A-3-4-3,A-3-4-6					
国試出題基準(令和5年)	必修5-イ-b,必修5-イ-c,総論Ⅱ-7-ア-a,総論Ⅱ-7-ア-b,総論Ⅱ-7-ア-c,総論Ⅱ-7-イ-a,総論Ⅱ-7-イ-b,総論Ⅱ-7-イ-c					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4103_010_10/27_4限	2026/10/27	4		講義	12番教室	60
ユニット	総合歯科学(臨床歯学)					
サブユニット	顎顔面領域の成長・発育(小児歯科)					
授業目標	10) 診療室における小児患者の心理と行動を理解している。 11) 小児患者の医療面接に必要な質問事項を理解している。 12) 患者の心理、社会的背景を踏まえながら患者及びその家族と良好な信頼関係を築く方法を理解している。					
キーワード	医療面接、行動変容法					
担当	横山 三菜					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書で学習 事後:配布資料で学習					
コアカリ(令和4年)	D-2-1-2-1					
国試出題基準(令和5年)	総論Ⅴ-2-1,総論Ⅴ-2-1					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4103_011_10/28_1限	2026/10/28	1		講義	12番教室	60
ユニット	総合歯科学(臨床歯学)					
サブユニット	画像検査(放射線)					
授業目標	1) 口内法エックス線画像とパノラマ画像における正常像を説明できる。					
キーワード	エックス線透過像、エックス線不透過像、正中口蓋縫合、梨状口、鼻中隔、上顎洞、パノラマ無名線、翼口蓋窩、顎関節、下顎孔、下顎管、オトガイ孔、その他					
担当	泉 雅浩					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書で学習 事後:講義ノート、教科書、配布資料で学習					
コアカリ(令和4年)	D-2-5-7					
国試出題基準(令和5年)	必修9-カ-d,総論Ⅵ-2-1-a,総論Ⅵ-2-1-b,総論Ⅵ-2-1-c,総論Ⅵ-2-1-d					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4103_012_10/28_2限	2026/10/28	2		講義	12番教室	60
ユニット	総合歯科学(臨床歯学)					
サブユニット	画像検査(放射線)					
授業目標	2) 顎顔面頭蓋部エックス線検査の種類と適応について説明できる。					
キーワード	口内法、パノラマエックス線撮影、頭部エックス線規格撮影、頭部単純撮影、顎関節撮影、CT、MRI、超音波画像検査、核医学検査、造影検査					
担当	泉 雅浩					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書で学習 事後:講義ノート、教科書、配布資料で学習					
コアカリ(令和4年)	D-2-5-8					
国試出題基準(令和5年)	必修9-カ-d,必修9-カ-e,総論VI-2-I-a,総論VI-2-I-b,総論VI-2-I-c,総論VI-2-I-d					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4103_013_10/28_3限	2026/10/28	3		講義	12番教室	60
ユニット	総合歯科学(臨床歯学)					
サブユニット	画像検査(放射線)					
授業目標	3) 造影検査、CT、CBCT、MRI、超音波検査、核医学検査について概要を説明できる。					
キーワード	エックス線検査、造影検査、CT、MRI、超音波検査、核医学検査、シンチグラフィ、水平断像(横断像)、矢状断像、前頭断像(冠状断像)、ヨウ素系造影剤、アナフィラキシーショック、磁場、磁気共鳴、テスラ(T)、プロトン、RFパルス、スピンエコー、繰り返し時間(TR)、エコー時間(TE)、緩和現象、緩和時間、信号強度、プロトン密度、T1強調像、T2強調像、プロトン強調像、超音波、プローブ(探触子)、エコー信号、前面エコー、内部エコー、底面エコー、後面エコー、ドブラ効果、エラストグラフィ、ラジオアイソトープ(RI)、シンチカメラ、ガンマカメラ、骨シンチグラフィ、腫瘍シンチグラフィ、唾液腺シンチグラフィ、PET検査、その他					
担当	泉 雅浩					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書で学習 事後:講義ノート、教科書、配布資料で学習					
コアカリ(令和4年)	D-2-5-9					
国試出題基準(令和5年)	必修9-カ-e					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4103_014_10/28_4限	2026/10/28	4		講義	12番教室	60
ユニット	総合歯科学(臨床歯学)					
サブユニット	画像検査(放射線)					
授業目標	4) 顎顔面領域疾患の画像診断について説明できる。					
キーワード	う蝕、歯周病、腫瘍、嚢胞、炎症、唾液腺疾患、悪性腫瘍転移、骨折、顎関節症、上顎洞疾患、線維骨疾患					
担当	泉 雅浩					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書で学習 事後:講義ノート、教科書、配布資料で学習					
コアカリ(令和4年)	D-2-5-7,E-2-5-4					
国試出題基準(令和5年)	総論VI-2-I-a,総論VI-2-I-b,総論VI-2-I-c,総論VI-2-I-d,総論VI-2-オ-a,総論VI-2-カ-a,総論VI-2-キ-a,総論VI-2-ク-a,総論VI-2-ケ-a,総論VI-2-ケ-b,総論VI-2-コ-a,総論VI-2-コ-b					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4103_015_10/29_1限	2026/10/29	1		講義	12番教室	60
ユニット	総合歯科学(臨床歯学)					
サブユニット	顎顔面領域の成長・発育(矯正)					

授業目標	1) 不正咬合の検査を説明できる。 2) 咬合 3) 機能分析
キーワード	口腔模型、抜歯分析、ALD、Simonの顎態模型、平行模型、エックス線所見、頭部エックス線規格写真、基準点、基準平面、角度計測、二態咬合、偏心咬合位、早期接触、ファンクショナルワックスバイト、安静位と咬頭嵌合位重ね合わせ、閉鎖路の診査、Posseltの図
担当	山口 茉奈美
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書で学習 事後:配布資料で学習
コアカリ(令和4年)	D-5-5-3、D5-5-5
国試出題基準(令和5年)	各論 I-6-7、各論 I-6-4、各論 I-6-1、各論 I-6-ウ-b

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4103_016_10/29_2限	2026/10/29	2		講義	12番教室	60
ユニット	総合歯科学(臨床歯学)					
サブユニット	顎顔面領域の成長・発育(矯正)					
授業目標	1) 頭蓋底の成長発育 2) 上顎骨の成長発育 3) 下顎骨の成長発育 4) 確認試験 5) フィードバック					
キーワード	頭蓋底の成長機構、鼻上顎複合体の成長機構、下顎骨の成長機構					
担当	山口 茉奈美					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書で学習 事後:配布資料で学習					
コアカリ(令和4年)	A-2-4-5、A-2-4-6					
国試出題基準(令和5年)	総論 II-8-7-a、総論 II-8-7-b					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4103_017_10/29_3限	2026/10/29	3		講義	12番教室	60
ユニット	総合歯科学(臨床歯学)					
サブユニット	顎顔面領域の成長・発育(矯正)					
授業目標	1) 頭蓋底の成長発育 2) 上顎骨の成長発育 3) 下顎骨の成長発育 4) 確認試験 5) フィードバック					
キーワード	頭蓋底の成長機構、鼻上顎複合体の成長機構、下顎骨の成長機構					
担当	山口 茉奈美					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書で学習 事後:配布資料で学習					
コアカリ(令和4年)	A-2-4-5、A-2-4-6					
国試出題基準(令和5年)	総論 II-8-7-a、総論 II-9-7-b					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4103_018_10/30_1限	2026/10/30	1		講義	12番教室	60
ユニット	総合歯科学(臨床歯学)					
サブユニット	歯の欠損の診断と治療(部分床)					
授業目標	1) 歯の欠損に伴う障害の種類と病態を説明できる。 2) 歯の欠損様式の分類について説明できる。 3) 部分床義歯の種類、目的、意義および適応症について説明できる。					
キーワード	一次性・二次性・三次性障害、Kennedyの分類、Eichnerの分類、中間義歯・遊離端義歯・複合義歯、片側性・両側性義歯、歯根膜支持型義歯・粘膜支持型義歯・歯根膜粘膜支持型義歯、最終義歯・暫間義歯・即時義歯・治療用義歯・移行義歯					

担 当	濱野 奈穂
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書,部分床義歯学講義ノートで予習 事後:配布資料,教科書などで復習
コアカリ(令和4年)	D-5-3-2-1,D-5-3-2-2
国試出題基準(令和5年)	必修8-カ-b,必修11-ケ-e,総論Ⅲ-2-イ-a,総論Ⅵ-1-ア-e,総論Ⅶ-2-ア-d,各論Ⅳ-2-イ-g

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4103_019_10/30_2限	2026/10/30	2		講義	12番教室	60
ユニット	総合歯科学(臨床歯学)					
サブユニット	歯の欠損の診断と治療(部分床)					
授業目標	3) 部分床義歯の種類、目的、意義および適応症について説明できる。 4) 部分床義歯の構成要素を説明できる。 5) サベイングについて説明できる。 6) 支台装置について説明できる。					
キーワード	オーバーデンチャー・顎義歯、部分床義歯の構成要素、部分床義歯安定のための3要素(支持・把持・維持)、直接・間接・補助支台装置、クラスプ設計の必要条件、サベイング					
担 当	濱野 奈穂					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書,部分床義歯学講義ノートで予習 事後:配布資料,教科書などで復習					
コアカリ(令和4年)	D-5-3-2-2,D-5-3-2-3,D-5-3-2-13					
国試出題基準(令和5年)	必修11-ケ-e,総論Ⅶ-2-ア-d,各論Ⅳ-4-ア-a,各論Ⅳ-4-ア-b,各論Ⅳ-4-ウ-c,各論Ⅳ-4-ウ-d,各論Ⅳ-7-ア					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4103_020_10/30_3限	2026/10/30	3		講義	12番教室	60
ユニット	総合歯科学(臨床歯学)					
サブユニット	歯の欠損の診断と治療(部分床)					
授業目標	5) サベイングについて説明できる。 6) 支台装置について説明できる。					
キーワード	サベイング、クラスプの種類、鑄造鉤・線鉤、環状鉤・パークラスプ					
担 当	濱野 奈穂					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書,部分床義歯学講義ノートで予習 事後:配布資料,教科書などで復習					
コアカリ(令和4年)	D-5-3-2-3					
国試出題基準(令和5年)	必修11-ケ-e,総論Ⅶ-2-ア-d,各論Ⅳ-4-ア-a,各論Ⅳ-4-ア-b,各論Ⅳ-4-ウ-c,各論Ⅳ-4-ウ-d					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4103_021_10/30_4限	2026/10/30	4		講義	12番教室	60
ユニット	総合歯科学(臨床歯学)					
サブユニット	歯の欠損の診断と治療(部分床)					
授業目標	6) 支台装置について説明できる。 7) 支台歯の負担軽減法について説明できる。 8) 義歯の回転運動と支台歯間線を説明できる。 9) 確認試験 10) フィードバック					
キーワード	アタッチメント、テレスコープ義歯、ノンメタルクラスプデンチャー、支台歯の負担軽減法、義歯の回転運動と支台歯間線					
担 当	濱野 奈穂					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書,部分床義歯学講義ノートで予習 事後:配布資料,教科書などで復習					
コアカリ(令和4年)	D-5-3-2-2,D-5-3-2-3					
国試出題基準(令和5年)	必修11-ケ-e,総論Ⅶ-2-ア-d,各論Ⅳ-4-ア-a,各論Ⅳ-4-ア-b,各論Ⅳ-4-イ-a,各論Ⅳ-4-イ-b,各論Ⅳ-4-ウ-d					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4103_022_11/2_1限	2026/11/02	1		講義	12番教室	60
ユニット	総合歯科学(臨床歯学)					
サブユニット	口唇・口腔・顎顔面領域の疾患					
授業目標	1) 口腔、顎顔面領域の嚢胞の特徴と病因および診断と治療の基本的概念を理解する。					
キーワード	嚢胞					
担当	澤田 昌孝					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書で学習 事後:配布資料で学習					
コアカリ(令和4年)	D-3-1-5-1,D-3-1-5-2					
国試出題基準(令和5年)	総論Ⅲ-1-ケ-a,総論Ⅲ-1-ケ-b,総論Ⅲ-1-ケ-c					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4103_023_11/2_2限	2026/11/02	2		講義	12番教室	60
ユニット	総合歯科学(臨床歯学)					
サブユニット	口唇・口腔・顎顔面領域の疾患					
授業目標	2) 口腔、顎顔面領域の腫瘍と腫瘍類似疾患の特徴と病因および診断と治療の基本的概念を理解する。					
キーワード	腫瘍、腫瘍類似疾患					
担当	澤田 昌孝					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書で学習 事後:配布資料で学習					
コアカリ(令和4年)	D-3-1-6-1,D-3-1-6-2,D-3-1-6-3,D-3-1-6-4,D-3-1-6-5,D-3-1-6-6					
国試出題基準(令和5年)	総論Ⅲ-1-コ-b,総論Ⅲ-1-コ-a,総論Ⅲ-1-コ-c,総論Ⅲ-1-コ-d,総論Ⅲ-1-コ-e,各論Ⅲ-1-カ-c,各論Ⅲ-1-オ-a,各論Ⅲ-1-オ-b,各論Ⅲ-1-オ-c,各論Ⅲ-1-オ-d,各論Ⅲ-1-オ-e,各論Ⅲ-1-オ-f,各論Ⅲ-1-オ-g,各論Ⅲ-1-オ-h,各論Ⅲ-1-オ-i,各論Ⅲ-1-オ-j,各論Ⅲ-1-オ-k,各論Ⅲ-1-カ-a,各論Ⅲ-1-カ-b,各論Ⅲ-1-カ-d,各論Ⅲ-1-カ-e					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4103_024_11/2_3限	2026/11/02	3		講義	12番教室	60
ユニット	総合歯科学(臨床歯学)					
サブユニット	口唇・口腔・顎顔面領域の疾患					
授業目標	3) 口腔、顎顔面領域に症状を現す全身的な腫瘍と腫瘍類似疾患及びその症状を理解している。					
キーワード	全身的腫瘍、腫瘍類似疾患					
担当	澤田 昌孝					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書で学習 事後:配布資料で学習					
コアカリ(令和4年)	D-3-1-10-4					
国試出題基準(令和5年)	各論Ⅲ-1-カ-c,各論Ⅲ-1-オ-a,各論Ⅲ-1-オ-b,各論Ⅲ-1-オ-c,各論Ⅲ-1-オ-d,各論Ⅲ-1-オ-e,各論Ⅲ-1-オ-f,各論Ⅲ-1-オ-g,各論Ⅲ-1-オ-h,各論Ⅲ-1-オ-i,各論Ⅲ-1-オ-j,各論Ⅲ-1-オ-k,各論Ⅲ-1-カ-a,各論Ⅲ-1-カ-b,各論Ⅲ-1-カ-d,各論Ⅲ-1-カ-e					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4103_025_11/2_4限	2026/11/02	4		講義	12番教室	60
ユニット	総合歯科学(臨床歯学)					
サブユニット	口唇・口腔・顎顔面領域の疾患					
授業目標	4) 口腔、顎顔面領域に症状を現す系統的骨疾患の症状、診断および治療法を理解している。 5) 口腔、顎顔面領域に症状を現す薬物の副作用を理解している。					
キーワード	薬物の副作用					
担当	澤田 昌孝					

学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書で学習 事後:配布資料で学習
コアカリ(令和4年)	D-3-1-10-6
国試出題基準(令和5年)	各論Ⅲ-2-ア-c

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4103_026_11/4_1限	2026/11/04	1		講義	12番教室	60
ユニット	総合歯科学(臨床歯学)					
サブユニット	歯の欠損の診断と治療(全部床)					
授業目標	1) 全部床義歯の印象採得に関係する筋、組織が説明できる。					
キーワード	解剖学的ランドマーク、印象採得(概形・精密、無圧・加圧・選択的加圧、咬合圧・咬座、ダイナミック印象)、粘膜調整					
担当	岩下 英夫					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書で学習 事後:配布資料で学習					
コアカリ(令和4年)	D-5-3-2-4					
国試出題基準(令和5年)	必修11-ケ-e,総論Ⅶ-2-ア-d,各論Ⅳ-5-イ-b					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4103_027_11/4_2限	2026/11/04	2		講義	12番教室	60
ユニット	総合歯科学(臨床歯学)					
サブユニット	歯の欠損の診断と治療(全部床)					
授業目標	2) 全部床義歯の咬合採得を順を追って説明できる。					
キーワード	咬合床、仮想咬合平面、垂直的・水平的顎間関係、標示線					
担当	岩下 英夫					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書で学習 事後:配布資料で学習					
コアカリ(令和4年)	D-5-3-2-5,D-5-3-2-7					
国試出題基準(令和5年)	必修11-ケ-e,総論Ⅶ-2-ア-d,各論Ⅳ-5-イ-c					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4103_028_11/4_3限	2026/11/04	3		講義	12番教室	60
ユニット	総合歯科学(臨床歯学)					
サブユニット	歯の欠損の診断と治療(全部床)					
授業目標	3) 全部床義歯の咬合様式について説明できる。					
キーワード	両側性平衡咬合、片側性平衡咬合、咬合の5要素					
担当	岩下 英夫					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書で学習 事後:配布資料で学習					
コアカリ(令和4年)	D-5-3-2-7,D-5-3-2-8					
国試出題基準(令和5年)	必修11-ケ-e,総論Ⅶ-2-ア-d,各論Ⅳ-5-ウ-c					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4103_029_11/4_4限	2026/11/04	4		講義	12番教室	60
ユニット	総合歯科学(臨床歯学)					
サブユニット	歯の欠損の診断と治療(全部床)					

授業目標	1) 確認試験 2) フィードバック 3) 追加講義
キーワード	診察の基本、口腔・顎顔面領域の常態と疾患、歯と歯周組織の常態と疾患、歯科医療の展開
担当	岩下 英夫
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書で学習 事後:配布資料で学習
コアカリ(令和4年)	D-5-3-2-2,D-5-3-2-3,D-5-3-2-4,D-5-3-2-5,D-5-3-2-8,D-5-3-2-9,D-5-3-2-10,D-5-3-2-11
国試出題基準(令和5年)	各論IV-5-ア-a,各論IV-5-ア-b,各論IV-5-イ-a,各論IV-5-イ-b,各論IV-5-イ-c,各論IV-5-イ-d,各論IV-5-イ-e,各論IV-5-ウ-a,各論IV-5-ウ-b,各論IV-5-ウ-c,各論IV-5-ウ-d,各論IV-5-ウ-e,各論IV-8-イ,各論IV-8-オ-b,各論IV-8-オ-c,各論IV-8-オ-d,各論IV-8-オ-e

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4103_030_11/5_1限	2026/11/05	1		講義	12番教室	60
ユニット	総合歯科学(基礎歯学)					
サブユニット	生命科学(病理)					
授業目標	6) 虚血、充血、うっ血、出血、血栓症について説明できる。 7) 塞栓症、梗塞、浮腫、ショックについて説明できる。 8) 炎症の原因について説明できる。 9) 炎症の組織学的変化について説明できる。 10) 炎症の分類について説明できる。					
キーワード	病因と病態					
担当	窪田 展久					
学修範囲(事前事後学修)	事前学修 ・パーフェクトマスター病理学・口腔病理学 Chapter 8 事後学修 ・パーフェクトマスターおよび配付資料					
コアカリ(令和4年)	A-5-4-1,A-5-4-2,A-5-4-3,A-5-4-4,A-5-4-5,A-5-4-6,A-5-5-1,A-5-5-2,A-5-5-3,A-5-5-4,A-5-5-5					
国試出題基準(令和5年)	必修6-ア-g,総論Ⅲ-1-コ-b,総論Ⅲ-1-コ-a,総論Ⅲ-1-コ-c,総論Ⅲ-1-コ-d,総論Ⅲ-1-コ-e					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4103_031_11/5_2限	2026/11/05	2		講義	12番教室	60
ユニット	総合歯科学(基礎歯学)					
サブユニット	生命科学(病理)					
授業目標	11) 腫瘍の定義について説明できる。 12) 腫瘍の組織像について説明できる。 13) 腫瘍の分類について説明できる。					
キーワード	病因と病態					
担当	窪田 展久					
学修範囲(事前事後学修)	事前学修 ・パーフェクトマスター病理学・口腔病理学 Chapter 8 事後学修 ・パーフェクトマスターおよび配付資料					
コアカリ(令和4年)	A-5-6-1,A-5-6-2,A-5-6-3,A-5-6-4,A-5-6-5,A-5-6-6					
国試出題基準(令和5年)	必修6-ア-g,総論Ⅲ-1-コ-b,総論Ⅲ-1-コ-a,総論Ⅲ-1-コ-c,総論Ⅲ-1-コ-d,総論Ⅲ-1-コ-e					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4103_032_11/5_3限	2026/11/05	3		講義	12番教室	60
ユニット	総合歯科学(基礎歯学)					
サブユニット	生命科学(病理)					
授業目標	1) 嚢胞性疾患の組織像を説明できる。					
キーワード	真性嚢胞・偽嚢胞、歯原性嚢胞、非歯原性嚢胞、発育性嚢胞、炎症性嚢胞、					
担当	窪田 展久					

学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書で学習 事後:配布資料で学習
コアカリ(令和4年)	D-3-1-5-1,D-3-1-5-2
国試出題基準(令和5年)	必修6-イ-k,総論Ⅲ-1-ケ-a,総論Ⅲ-1-ケ-b,総論Ⅲ-1-ケ-c,各論Ⅲ-2-オ-a,各論Ⅲ-2-オ-b,各論Ⅲ-1-イ-a,各論Ⅲ-1-イ-b

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4103_033_11/6_1限	2026/11/06	1		講義	12番教室	60
ユニット	総合歯科学(臨床歯学)					
サブユニット	歯質欠損と歯の欠損の診断と治療(Cr-Br)					
授業目標	1) クラウンブリッジの意義と要件について説明できる。 2) クラウンブリッジの種類について説明できる。 3) 前処置について説明できる。					
キーワード	生物学的要件、機能的要件、力学的要件、審美的要件、材料学的要件、クラウンの種類、ブリッジの種類、支台装置、ボンティック、連結部、前処置					
担当	川西 範繁					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書で学習 事後:配布資料で学習					
コアカリ(令和4年)	D-5-3-1-1,D-5-3-1-2					
国試出題基準(令和5年)	各論Ⅳ-3-7,各論Ⅳ-3-イ-a					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4103_034_11/6_2限	2026/11/06	2		講義	12番教室	60
ユニット	総合歯科学(臨床歯学)					
サブユニット	歯質欠損と歯の欠損の診断と治療(Cr-Br)					
授業目標	4) 支台築造について説明できる。 5) 支台歯形成について説明できる。 6) 印象採得について説明できる。					
キーワード	支台築造、直接法、間接法、支台歯形成、マージン形態、印象採得、圧排糸、光学印象					
担当	川西 範繁					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書で学習 事後:配布資料で学習					
コアカリ(令和4年)	D-5-3-1-3,D-5-3-1-4,D-5-3-1-5					
国試出題基準(令和5年)	各論Ⅳ-3-イ-a,各論Ⅳ-3-イ-b,各論Ⅳ-3-イ-c,各論Ⅳ-3-イ-d					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4103_035_11/6_3限	2026/11/06	3		講義	12番教室	60
ユニット	総合歯科学(臨床歯学)					
サブユニット	歯質欠損と歯の欠損の診断と治療(Cr-Br)					
授業目標	7) 咬合採得について説明できる。 8) 色調選択について説明できる。 9) プロビジュアルレストレーションについて説明できる。					
キーワード	咬合採得、フェースボウトランスファー、シェードテイキング、プロビジュアルレストレーション					
担当	川西 範繁					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書で学習 事後:配布資料で学習					
コアカリ(令和4年)	D-5-3-1-6,D-5-3-1-7,D-5-3-1-8					
国試出題基準(令和5年)	各論Ⅳ-3-イ-e,各論Ⅳ-3-イ-f,各論Ⅳ-3-イ-g					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
-------	-----	----	---	------	----	-----------

K4103_036_11/6_4限	2026/11/06	4		講義	12番教室	60
ユニット	総合歯科学(臨床歯学)					
サブユニット	歯質欠損と歯の欠損の診断と治療(Cr-Br)					
授業目標	1) 確認試験 2) フィードバック 3) 追加講義					
キーワード	診察の基本、口腔・顎顔面領域の常態と疾患、歯と歯周組織の常態と疾患、歯科医療の展開					
担当	川西 範繁					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書で学習 事後:配布資料で学習					
コアカリ(令和4年)	D-5-3-1-1,D-5-3-1-2,D-5-3-1-3,D-5-3-1-4,D-5-3-1-5,D-5-3-1-6,D-5-3-1-7,D-5-3-1-8					
国試出題基準(令和5年)	各論IV-3-7,各論IV-3-1-a,各論IV-3-1-b,各論IV-3-1-c,各論IV-3-1-d,各論IV-3-1-e,各論IV-3-1-f,各論IV-3-1-g					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4103_037_11/9_1限	2026/11/09	1		実習	臨床実習室1	60
ユニット	総合歯科学(臨床歯学)					
サブユニット	総合歯科学実習					
授業目標	検査の目的と方法、治療と治療の方法、および予防の方法について説明できる。 歯科臨床を行うに当たって必要な基本的な操作と術式を実践できる。					
キーワード	診察の基本、口腔・顎顔面領域の常態と疾患、歯と歯周組織の常態と疾患、歯科医療の展開					
担当	藤巻 龍治,鈴木 二郎,室町 幸一郎,山崎 詩織,系永 和広,山根 雅仁					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書で学習 事後:配布資料で学習					
コアカリ(令和4年)						
国試出題基準(令和5年)	総論V-1-ア,総論V-1-イ,総論V-1-ウ,総論V-1-エ,総論V-1-オ,総論V-1-カ-a,総論V-1-カ-b,総論V-1-カ-c,総論V-1-カ-d,総論VI-1-ア-a,総論VI-1-ア-b,総論VI-1-ア-c,総論VI-1-ア-d,総論VI-1-ア-e,総論VI-1-ア-f,総論VI-1-イ-a,総論VI-1-イ-b,総論VI-1-イ-c,総論VI-1-イ-d,総論VI-1-イ-e,総論VI-1-イ-f,総論VI-1-イ-g,総論VI-1-イ-h,総論VII-2-ア-a,総論VII-2-ア-b,総論VII-2-ア-c,総論VII-2-ア-d,総論VII-2-ア-e					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4103_038_11/9_2限	2026/11/09	2		実習	臨床実習室1	60
ユニット	総合歯科学(臨床歯学)					
サブユニット	総合歯科学実習					
授業目標	検査の目的と方法、治療と治療の方法、および予防の方法について説明できる。 歯科臨床を行うに当たって必要な基本的な操作と術式を実践できる。					
キーワード	診察の基本、口腔・顎顔面領域の常態と疾患、歯と歯周組織の常態と疾患、歯科医療の展開					
担当	藤巻 龍治,鈴木 二郎,室町 幸一郎,山崎 詩織,系永 和広,山根 雅仁					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書で学習 事後:配布資料で学習					
コアカリ(令和4年)						
国試出題基準(令和5年)	総論V-1-ア,総論V-1-イ,総論V-1-ウ,総論V-1-エ,総論V-1-オ,総論V-1-カ-a,総論V-1-カ-b,総論V-1-カ-c,総論V-1-カ-d,総論VI-1-ア-a,総論VI-1-ア-b,総論VI-1-ア-c,総論VI-1-ア-d,総論VI-1-ア-e,総論VI-1-ア-f,総論VI-1-イ-a,総論VI-1-イ-b,総論VI-1-イ-c,総論VI-1-イ-d,総論VI-1-イ-e,総論VI-1-イ-f,総論VI-1-イ-g,総論VI-1-イ-h,総論VII-2-ア-a,総論VII-2-ア-b,総論VII-2-ア-c,総論VII-2-ア-d,総論VII-2-ア-e					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4103_039_11/9_3限	2026/11/09	3		実習	臨床実習室1	60
ユニット	総合歯科学(臨床歯学)					
サブユニット	総合歯科学実習					
授業目標	検査の目的と方法、治療と治療の方法、および予防の方法について説明できる。 歯科臨床を行うに当たって必要な基本的な操作と術式を実践できる。					
キーワード	診察の基本、口腔・顎顔面領域の常態と疾患、歯と歯周組織の常態と疾患、歯科医療の展開					

担 当	大鶴 光信,小松 紀子,清水 玲那,澤田 昌孝,守田 茉弥,黒田 実可子,土肥 雅彦
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書で学習 事後:配布資料で学習
コアカリ(令和4年)	
国試出題基準(令和5年)	総論V-1-ア,総論V-1-イ,総論V-1-ウ,総論V-1-エ,総論V-1-オ,総論V-1-カ-a,総論V-1-カ-b,総論V-1-カ-c,総論V-1-カ-d,総論VI-1-ア-a,総論VI-1-ア-b,総論VI-1-ア-c,総論VI-1-ア-d,総論VI-1-ア-e,総論VI-1-ア-f,総論VI-1-イ-a,総論VI-1-イ-b,総論VI-1-イ-c,総論VI-1-イ-d,総論VI-1-イ-e,総論VI-1-イ-f,総論VI-1-イ-g,総論VI-1-イ-h,総論VII-2-ア-a,総論VII-2-ア-b,総論VII-2-ア-c,総論VII-2-ア-d,総論VII-2-ア-e

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4103_040_11/9_4限	2026/11/09	4		実習	臨床実習室1	60
ユニット	総合歯科学(臨床歯学)					
サブユニット	総合歯科学実習					
授業目標	検査の目的と方法、治療と治療の方法、および予防の方法について説明できる。 歯科臨床を行うに当たって必要な基本的な操作と術式を実践できる。					
キーワード	診察の基本、口腔・顎顔面領域の常態と疾患、歯と歯周組織の常態と疾患、歯科医療の展開					
担 当	大鶴 光信,小松 紀子,清水 玲那,澤田 昌孝,守田 茉弥,黒田 実可子,土肥 雅彦					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書で学習 事後:配布資料で学習					
コアカリ(令和4年)						
国試出題基準(令和5年)	総論V-1-ア,総論V-1-イ,総論V-1-ウ,総論V-1-エ,総論V-1-オ,総論V-1-カ-a,総論V-1-カ-b,総論V-1-カ-c,総論V-1-カ-d,総論VI-1-ア-a,総論VI-1-ア-b,総論VI-1-ア-c,総論VI-1-ア-d,総論VI-1-ア-e,総論VI-1-ア-f,総論VI-1-イ-a,総論VI-1-イ-b,総論VI-1-イ-c,総論VI-1-イ-d,総論VI-1-イ-e,総論VI-1-イ-f,総論VI-1-イ-g,総論VI-1-イ-h,総論VII-2-ア-a,総論VII-2-ア-b,総論VII-2-ア-c,総論VII-2-ア-d,総論VII-2-ア-e					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4103_041_11/10_1限	2026/11/10	1		実習	臨床実習室1	60
ユニット	総合歯科学(臨床歯学)					
サブユニット	総合歯科学実習					
授業目標	検査の目的と方法、治療と治療の方法、および予防の方法について説明できる。 歯科臨床を行うに当たって必要な基本的な操作と術式を実践できる。					
キーワード	診察の基本、口腔・顎顔面領域の常態と疾患、歯と歯周組織の常態と疾患、歯科医療の展開					
担 当	椎谷 亨,日高 恒輝,國松 雄一,小倉 真奈,飯塚 純子					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書で学習 事後:配布資料で学習					
コアカリ(令和4年)						
国試出題基準(令和5年)	総論V-1-ア,総論V-1-イ,総論V-1-ウ,総論V-1-エ,総論V-1-オ,総論V-1-カ-a,総論V-1-カ-b,総論V-1-カ-c,総論V-1-カ-d,総論VI-1-ア-a,総論VI-1-ア-b,総論VI-1-ア-c,総論VI-1-ア-d,総論VI-1-ア-e,総論VI-1-ア-f,総論VI-1-イ-a,総論VI-1-イ-b,総論VI-1-イ-c,総論VI-1-イ-d,総論VI-1-イ-e,総論VI-1-イ-f,総論VI-1-イ-g,総論VI-1-イ-h,総論VII-2-ア-a,総論VII-2-ア-b,総論VII-2-ア-c,総論VII-2-ア-d,総論VII-2-ア-e					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4103_042_11/10_2限	2026/11/10	2		実習	臨床実習室1	60
ユニット	総合歯科学(臨床歯学)					
サブユニット	総合歯科学実習					
授業目標	検査の目的と方法、治療と治療の方法、および予防の方法について説明できる。 歯科臨床を行うに当たって必要な基本的な操作と術式を実践できる。					
キーワード	診察の基本、口腔・顎顔面領域の常態と疾患、歯と歯周組織の常態と疾患、歯科医療の展開					
担 当	椎谷 亨,日高 恒輝,國松 雄一,小倉 真奈,飯塚 純子					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書で学習 事後:配布資料で学習					
コアカリ(令和4年)						

国試出題基準(令和5年)	総論V-1-ア,総論V-1-イ,総論V-1-ウ,総論V-1-エ,総論V-1-オ,総論V-1-カ-a,総論V-1-カ-b,総論V-1-カ-c,総論V-1-カ-d,総論VI-1-ア-a,総論VI-1-ア-b,総論VI-1-ア-c,総論VI-1-ア-d,総論VI-1-ア-e,総論VI-1-ア-f,総論VI-1-イ-a,総論VI-1-イ-b,総論VI-1-イ-c,総論VI-1-イ-d,総論VI-1-イ-e,総論VI-1-イ-f,総論VI-1-イ-g,総論VI-1-イ-h,総論VII-2-ア-a,総論VII-2-ア-b,総論VII-2-ア-c,総論VII-2-ア-d,総論VII-2-ア-e
--------------	---

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4103_043_11/10_3限	2026/11/10	3		実習	臨床実習室1	60
ユニット	総合歯科学(臨床歯学)					
サブユニット	総合歯科学実習					
授業目標	検査の目的と方法、治療と治療の方法、および予防の方法について説明できる。 歯科臨床を行うに当たって必要な基本的な操作と術式を実践できる。					
キーワード	診察の基本、口腔・顎顔面領域の常態と疾患、歯と歯周組織の常態と疾患、歯科医療の展開					
担当	椎谷 亨,日高 恒輝,國松 雄一,小倉 真奈,飯塚 純子					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書で学習 事後:配布資料で学習					
コアカリ(令和4年)						
国試出題基準(令和5年)	総論V-1-ア,総論V-1-イ,総論V-1-ウ,総論V-1-エ,総論V-1-オ,総論V-1-カ-a,総論V-1-カ-b,総論V-1-カ-c,総論V-1-カ-d,総論VI-1-ア-a,総論VI-1-ア-b,総論VI-1-ア-c,総論VI-1-ア-d,総論VI-1-ア-e,総論VI-1-ア-f,総論VI-1-イ-a,総論VI-1-イ-b,総論VI-1-イ-c,総論VI-1-イ-d,総論VI-1-イ-e,総論VI-1-イ-f,総論VI-1-イ-g,総論VI-1-イ-h,総論VII-2-ア-a,総論VII-2-ア-b,総論VII-2-ア-c,総論VII-2-ア-d,総論VII-3-ア-e					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4103_044_11/10_4限	2026/11/10	4		実習	臨床実習室1	60
ユニット	総合歯科学(臨床歯学)					
サブユニット	総合歯科学実習					
授業目標	検査の目的と方法、治療と治療の方法、および予防の方法について説明できる。 歯科臨床を行うに当たって必要な基本的な操作と術式を実践できる。					
キーワード	診察の基本、口腔・顎顔面領域の常態と疾患、歯と歯周組織の常態と疾患、歯科医療の展開					
担当	椎谷 亨,日高 恒輝,國松 雄一,小倉 真奈,飯塚 純子					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書で学習 事後:配布資料で学習					
コアカリ(令和4年)						
国試出題基準(令和5年)	総論VII-4-ア-e,総論V-1-ア,総論V-1-イ,総論V-1-ウ,総論V-1-エ,総論V-1-オ,総論V-1-カ-a,総論V-1-カ-b,総論V-1-カ-c,総論V-1-カ-d,総論VI-1-ア-a,総論VI-1-ア-b,総論VI-1-ア-c,総論VI-1-ア-d,総論VI-1-ア-e,総論VI-1-ア-f,総論VI-1-イ-a,総論VI-1-イ-b,総論VI-1-イ-c,総論VI-1-イ-d,総論VI-1-イ-e,総論VI-1-イ-f,総論VI-1-イ-g,総論VI-1-イ-h,総論VII-2-ア-a,総論VII-2-ア-b,総論VII-2-ア-c,総論VII-2-ア-d					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4103_045_11/11_1限	2026/11/11	1		講義	12番教室	60
ユニット	総合歯科学(臨床歯学)					
サブユニット	口唇、口腔、顎顔面領域の疾患					
授業目標	1) 口腔、顎顔面領域に症状を現す口腔粘膜疾患の症状、診断および治療法を理解している。 2) 口腔、顎顔面領域に症状を現す感染症の種類と症状を理解している。					
キーワード	口腔粘膜疾患、感染症					
担当	守田 茉弥					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書で予習 事後:配布資料で復習					
コアカリ(令和4年)	D-3-1-4-1,D-3-1-4-2,D-3-1-10-2,D-3-1-10-7					
国試出題基準(令和5年)	各論III-1-ク-a,各論III-1-ク-b,各論III-1-ク-c,各論III-1-ク-d,各論III-1-ク-e,各論III-1-ク-f,各論III-1-ク-g,各論III-1-ク-h,各論III-1-ク-i,各論III-1-ク-j,各論III-1-ク-k,各論III-1-ク-l,各論III-1-ク-m,各論III-1-ク-n,各論III-1-ク-o,各論III-1-ク-p,各論III-1-ク-q,各論III-1-ク-r,各論III-1-ク-s,各論III-1-ク-t,各論III-1-ク-u,各論III-1-ク-v,各論III-1-ク-w,各論III-1-ク-x,各論III-1-ク-y,各論III-1-ク-z,各論III-4-イ-a,各論III-4-イ-b,各論III-4-イ-c,各論III-4-イ-d,各論III-4-イ-e,各論III-4-イ-f,各論III-4-イ-g,各論III-4-ウ-a,各論III-4-ウ-b,各論III-4-ウ-c					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
-------	-----	----	---	------	----	-----------

K4103_046_11/11_2限	2026/11/11	2		講義	12番教室	60
ユニット	総合歯科学(臨床歯学)					
サブユニット	口唇、口腔、顎顔面領域の疾患					
授業目標	3) 口腔、顎顔面領域に症状を現すアレルギー性疾患、膠原病、免疫異常の症状を理解している。 4) ヒト免疫不全ウイルス(HIV)感染症と後天性免疫不全症候群(AIDS)の口腔症状と検査法を理解している。					
キーワード	アレルギー性疾患、膠原病、免疫異常、ヒト免疫不全ウイルス(HIV)、後天性免疫不全症候群(AIDS)					
担当	守田 茉弥					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書で予習 事後:配布資料で復習					
コアカリ(令和4年)	D-3-1-10-3,D-3-1-10-10					
国試出題基準(令和5年)	各論Ⅲ-4-1-a,各論Ⅲ-4-1-a,各論Ⅲ-4-1-b,各論Ⅲ-4-1-c,各論Ⅲ-4-1-d,各論Ⅲ-4-1-e,各論Ⅲ-4-1-a,各論Ⅲ-4-1-b,各論Ⅲ-4-1-c,各論Ⅲ-4-1-d,各論Ⅲ-4-1-e,各論Ⅲ-4-1-f					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4103_047_11/11_3限	2026/11/11	3		講義	12番教室	60
ユニット	総合歯科学(臨床歯学)					
サブユニット	口唇、口腔、顎顔面領域の疾患					
授業目標	5) 口腔、顎顔面領域に症状を現す唾液腺疾患の症状、診断および治療法を理解している。 6) 口腔乾燥の原因、診察、検査、診断および治療方針を理解している。					
キーワード	唾液腺疾患、口腔乾燥					
担当	守田 茉弥					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書で予習 事後:配布資料で復習					
コアカリ(令和4年)	D-1-2-1-1,D-1-2-1-2,D-1-2-1-3,D-1-2-1-4,D-1-2-1-5,D-3-1-8-1,D-3-1-8-2,D-3-1-8-3,D-3-1-8-4,D-3-1-8-5,D-3-1-8-6,D-3-1-8-7,D-3-1-11-5,D-5-4-1,D-5-4-2,D-5-4-3,D-5-4-4,D-5-4-5,D-5-4-6					
国試出題基準(令和5年)	必修7-1-1,必修8-1-e,総論Ⅲ-2-7-f,総論Ⅳ-2-1,各論Ⅲ-3-7-a,各論Ⅲ-3-7-b,各論Ⅲ-3-7-c,各論Ⅲ-3-7-d,各論Ⅲ-3-7-e,各論Ⅲ-3-7-f,各論Ⅲ-3-7-g,各論Ⅲ-3-7-h,各論Ⅲ-3-7-i,各論Ⅲ-3-7-j,各論Ⅲ-3-7-k,各論Ⅲ-3-7-l,各論Ⅲ-3-7-m					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4103_048_11/11_4限	2026/11/11	4		講義	12番教室	60
ユニット	総合歯科学(臨床歯学)					
サブユニット	口唇、口腔、顎顔面領域の疾患					
授業目標	7) 口腔外科の基本的治療、小手術、局所麻酔法を適切に実施するために必要な基本的知識を身につける。					
キーワード	診察の基本、歯科医療の展開、小手術、局所麻酔					
担当	守田 茉弥					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書で予習 事後:配布資料で復習					
コアカリ(令和4年)	D-1-2-1-1,D-1-2-1-2,D-1-2-1-3,D-1-2-1-4,D-1-2-1-5,D-5-4-1,D-5-4-2,D-5-4-3,D-5-4-4,D-5-4-5,D-5-4-6					
国試出題基準(令和5年)	総論Ⅶ-4-7-a,総論Ⅶ-4-7-b,総論Ⅶ-4-7-c,総論Ⅶ-4-7-d,総論Ⅶ-4-7-e,総論Ⅶ-4-7-f,総論Ⅶ-4-7-a					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4103_049_11/12_1限	2026/11/12	1		講義	12番教室	60
ユニット	総合歯科学(基礎歯学)					
サブユニット	社会と歯学(衛生)					
授業目標	1) 公衆歯科衛生の概要を理解している。 2) 行動科学と健康教育の概要を理解している。 3) スポーツマウスガードによる外傷予防を理解している。					
キーワード	地域保健、母子保健、学校保健、産業保健、行動変容、健康行動、マウスガード					
担当	川村 和章					

学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書、2・3年時講義配布資料で学修 事後:教科書、配布資料で学修
コアカリ(令和4年)	C-5-5,C-5-6,C-5-7
国試出題基準(令和5年)	必修3-ア-c,必修3-イ-a,必修3-イ-b,必修3-イ-c,必修3-イ-d,必修3-イ-e,総論 I-2-ア-c,総論 I-2-ア-d,総論 I-2-ア-e,総論 I-2-イ-b,総論 I-2-イ-c,総論 I-2-イ-d,総論 I-2-イ-e,総論 I-2-イ-f,総論 I-2-ウ-b,総論 I-2-ウ-c,総論 I-2-ウ-d,総論 I-2-ウ-e,総論 I-2-ウ-f,各論 I-4-オ

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4103_050_11/12_2限	2026/11/12	2		講義	12番教室	60
ユニット	総合歯科学(基礎歯学)					
サブユニット	社会と歯学(衛生)					
授業目標	1) 疫学と根拠に基づいた医療<EBM>の概念及び診療ガイドラインを理解している。 2) スクリーニング検査を理解している。 3) 歯科疾患の疫学的指標を理解している。					
キーワード	EBM、スクリーニング、PMA指数、CPI、RussellのPI、OHI、OHI-S、PHP、O' LearyのPCR、Plaque Index、CFI					
担当	川村 和章					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書、2・3年時講義配布資料で学修 事後:教科書、配布資料で学修					
コアカリ(令和4年)	C-6-1-1,C-6-1-2,C-6-1-3					
国試出題基準(令和5年)	総論 I-6-ア-a,総論 I-6-ア-b,総論 I-6-イ-b					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4103_051_11/12_3限	2026/11/12	3		講義	12番教室	60
ユニット	総合歯科学(基礎歯学)					
サブユニット	社会と歯学(衛生)					
授業目標	1) 確率変数とその分布、統計的推測(推定と検定)の原理と方法を理解している。 2) 主な保健医療統計(歯科疾患実態調査、国民健康・栄養調査、国勢調査、人口動態調査、患者調査、医療施設調査、医師・歯科医師・薬剤師統計、学校保健統計調査等)を理解している。 3) 主な健康指標(平均寿命、平均余命、新生児・乳幼児死亡率)理解している。 4) 調査方法と統計的分析法を理解している。					
キーワード	確率変数、点推定、区間推定、p値、t検定、 $\chi^2$ 検定、歯科疾患実態調査、国民健康・栄養調査、国勢調査、人口動態調査、患者調査、医療施設調査、医師・歯科医師・薬剤師統計、学校保健統計調査、平均寿命、平均余命、新生児・乳幼児死亡率、標本調査、基本統計量、相対危険度、寄与危険度、オッズ比					
担当	川村 和章					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書、2・3年時講義配布資料で学修 事後:教科書、配布資料で学修					
コアカリ(令和4年)	C-6-2-1,C-6-2-2,C-6-2-3,C-6-2-4					
国試出題基準(令和5年)	総論 I-6-7-e,総論 I-6-4-a,総論 I-6-7-d,総論 I-6-7-f,総論 I-6-ウ-b,総論 I-6-ウ-a,総論 I-6-7-c					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4103_052_11/13_1限	2026/11/13	1		講義	12番教室	60
ユニット	総合歯科学(基礎歯学)					
サブユニット	生命科学(生化)					
授業目標	1) 骨/軟骨/象牙質/エナメル質/歯根膜の特徴を説明できる。 2) 硬組織の成分を説明できる。 3) 石灰化とミネラルについて説明できる。					
キーワード	生命の分子基盤、人体の構造と機能					
担当	居作 和人					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書 1年生・2年生講義内容 事後:講義内容 配布資料					
コアカリ(令和4年)	A-3-1-2-3,A-3-1-2-4,A-3-1-2-5,A-3-3-6					
国試出題基準(令和5年)	必修4-7-a,必修4-7-c,必修4-7-d,総論 II-1-イ-a,総論 II-5-イ-a,総論 II-8-ウ-a,総論 II-8-ウ-b,総論 II-8-ウ-c,総論 II-2-イ-a,総論 II-2-イ-b					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4103_053_11/13_2限	2026/11/13	2		講義	12番教室	60
ユニット	総合歯科学(基礎歯学)					
サブユニット	生命科学(生化)					
授業目標	4) 軟骨内骨化と膜内骨化の機序と成長様式を説明できる。 5) 硬組織石灰化の基本的機序を説明できる。 6) カルシウム代謝におけるホルモンと臓器の相関について説明できる。					
キーワード	生命の分子基盤、人体の構造と機能					
担当	居作 和人					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書 1年生・2年生講義内容 事後:講義内容 配布資料					
コアカリ(令和4年)	A-3-1-2-3,A-3-1-2-4,A-3-1-2-5,A-3-3-6					
国試出題基準(令和5年)	必修4-7-a,必修4-7-c,必修4-7-d,総論 II-1-イ-a,総論 II-5-イ-a,総論 II-8-ウ-a,総論 II-8-ウ-b,総論 II-8-ウ-c,総論 II-2-イ-a,総論 II-2-イ-b					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4103_054_11/13_3限	2026/11/13	3		講義	12番教室	60
ユニット	総合歯科学(基礎歯学)					

サブユニット	生命科学(生化)
授業目標	1) 唾液の成分と作用を説明できる。
キーワード	生命の分子的基盤、人体の構造と機能
担当	居作 和人
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書 1年生・2年生講義内容 事後:講義内容 配布資料
コアカリ(令和4年)	A-3-1-2-3,A-3-1-2-4,A-3-1-2-5,A-3-3-6
国試出題基準(令和5年)	必修4-7-a,必修4-7-c,必修4-7-d,総論Ⅱ-1-1-a,総論Ⅱ-5-1-a,総論Ⅱ-8-ウ-a,総論Ⅱ-8-ウ-b,総論Ⅱ-8-ウ-c,総論Ⅱ-2-1-a,総論Ⅱ-2-1-b

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4103_055_11/13_4限	2026/11/13	4		講義	12番教室	60
ユニット	総合歯科学(基礎歯学)					
サブユニット	生命科学(生化)					
授業目標	1) 確認試験 2) フィードバック 3) 追加講義					
キーワード	生命の分子的基盤、人体の構造と機能					
担当	居作 和人					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書 1年生・2年生講義内容 事後:講義内容 配布資料					
コアカリ(令和4年)	A-3-1-2-3,A-3-1-2-4,A-3-1-2-5,A-3-3-6					
国試出題基準(令和5年)	必修4-7-a,必修4-7-b,必修4-7-c,総論Ⅱ-1-1-a,総論Ⅱ-5-1-a,総論Ⅱ-8-ウ-a,総論Ⅱ-8-ウ-b,総論Ⅱ-8-ウ-c,総論Ⅱ-2-1-a,総論Ⅱ-2-1-b					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4103_056_11/16_1限	2026/11/16	1		実習	多目的室,臨床実習室2, 臨床実習室1	60
ユニット	総合歯科学(臨床歯学)					
サブユニット	総合歯科学実習					
授業目標	検査の目的と方法、治療と治療の方法、および予防の方法について説明できる。 歯科臨床を行うに当たって必要な基本的な操作と術式を実践できる。					
キーワード	診察の基本、口腔・顎顔面領域の常態と疾患、歯と歯周組織の常態と疾患、歯科医療の展開					
担当	稲葉 啓太郎,杉原 俊太郎,谷口 紀江,高橋 俊介,居作 和人,吉田 彩佳,持田 悠貴,川上 絢子,志賀 華絵					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書で学習 事後:配布資料で学習					
コアカリ(令和4年)						
国試出題基準(令和5年)	総論Ⅴ-1-7,総論Ⅴ-1-1,総論Ⅴ-1-ウ,総論Ⅴ-1-エ,総論Ⅴ-1-オ,総論Ⅴ-1-カ-a,総論Ⅴ-1-カ-b,総論Ⅴ-1-カ-c,総論Ⅴ-1-カ-d,総論Ⅴ-1-ア-a,総論Ⅴ-1-ア-b,総論Ⅴ-1-ア-c,総論Ⅴ-1-ア-d,総論Ⅴ-1-ア-e,総論Ⅴ-1-ア-f,総論Ⅴ-1-1-a,総論Ⅴ-1-1-b,総論Ⅴ-1-1-c,総論Ⅴ-1-1-d,総論Ⅴ-1-1-e,総論Ⅴ-1-1-f,総論Ⅴ-1-1-g,総論Ⅴ-1-1-h,総論Ⅴ-2-7-a,総論Ⅴ-2-7-b,総論Ⅴ-2-7-c,総論Ⅴ-2-7-d,総論Ⅴ-2-7-e					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4103_057_11/16_2限	2026/11/16	2		実習	多目的室,臨床実習室2, 臨床実習室1	60
ユニット	総合歯科学(臨床歯学)					
サブユニット	総合歯科学実習					
授業目標	検査の目的と方法、治療と治療の方法、および予防の方法について説明できる。 歯科臨床を行うに当たって必要な基本的な操作と術式を実践できる。					
キーワード	診察の基本、口腔・顎顔面領域の常態と疾患、歯と歯周組織の常態と疾患、歯科医療の展開					
担当	稲葉 啓太郎,杉原 俊太郎,谷口 紀江,高橋 俊介,居作 和人,吉田 彩佳,持田 悠貴,川上 絢子,志賀 華絵					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書で学習 事後:配布資料で学習					
コアカリ(令和4年)						

国試出題基準(令和5年)	総論V-1-ア,総論V-1-イ,総論V-1-ウ,総論V-1-エ,総論V-1-オ,総論V-1-カ-a,総論V-1-カ-b,総論V-1-カ-c,総論V-1-カ-d,総論VI-1-ア-a,総論VI-1-ア-b,総論VI-1-ア-c,総論VI-1-ア-d,総論VI-1-ア-e,総論VI-1-ア-f,総論VI-1-イ-a,総論VI-1-イ-b,総論VI-1-イ-c,総論VI-1-イ-d,総論VI-1-イ-e,総論VI-1-イ-f,総論VI-1-イ-g,総論VI-1-イ-h,総論VII-2-ア-a,総論VII-2-ア-b,総論VII-2-ア-c,総論VII-2-ア-d,総論VII-2-ア-e
--------------	---

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4103_058_11/16_3限	2026/11/16	3		実習	多目的室,臨床実習室2,臨床実習室1	60
ユニット	総合歯科学(臨床歯学)					
サブユニット	総合歯科学実習					
授業目標	検査の目的と方法、治療と治療の方法、および予防の方法について説明できる。 歯科臨床を行うに当たって必要な基本的な操作と術式を実践できる。					
キーワード	診察の基本、口腔・顎顔面領域の常態と疾患、歯と歯周組織の常態と疾患、歯科医療の展開					
担当	稲葉 啓太郎,杉原 俊太郎,谷口 紀江,小松 知子,高橋 聡子,川村 和章,猿田 樹理,中川 貴美子					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書で学習 事後:配布資料で学習					
コアカリ(令和4年)						
国試出題基準(令和5年)	総論V-1-ア,総論V-1-イ,総論V-1-ウ,総論V-1-エ,総論V-1-オ,総論V-1-カ-a,総論V-1-カ-b,総論V-1-カ-c,総論V-1-カ-d,総論VI-1-ア-a,総論VI-1-ア-b,総論VI-1-ア-c,総論VI-1-ア-d,総論VI-1-ア-e,総論VI-1-ア-f,総論VI-1-イ-a,総論VI-1-イ-b,総論VI-1-イ-c,総論VI-1-イ-d,総論VI-1-イ-e,総論VI-1-イ-f,総論VI-1-イ-g,総論VI-1-イ-h,総論VII-2-ア-a,総論VII-2-ア-b,総論VII-2-ア-c,総論VII-2-ア-d,総論VII-2-ア-e					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4103_059_11/16_4限	2026/11/16	4		実習	多目的室,臨床実習室2,臨床実習室1	60
ユニット	総合歯科学(臨床歯学)					
サブユニット	総合歯科学実習					
授業目標	検査の目的と方法、治療と治療の方法、および予防の方法について説明できる。 歯科臨床を行うに当たって必要な基本的な操作と術式を実践できる。					
キーワード	診察の基本、口腔・顎顔面領域の常態と疾患、歯と歯周組織の常態と疾患、歯科医療の展開					
担当	稲葉 啓太郎,杉原 俊太郎,谷口 紀江,小松 知子,高橋 聡子,川村 和章,猿田 樹理,中川 貴美子					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書で学習 事後:配布資料で学習					
コアカリ(令和4年)						
国試出題基準(令和5年)	総論V-1-ア,総論V-1-イ,総論V-1-ウ,総論V-1-エ,総論V-1-オ,総論V-1-カ-a,総論V-1-カ-b,総論V-1-カ-c,総論V-1-カ-d,総論VI-1-ア-a,総論VI-1-ア-b,総論VI-1-ア-c,総論VI-1-ア-d,総論VI-1-ア-e,総論VI-1-ア-f,総論VI-1-イ-a,総論VI-1-イ-b,総論VI-1-イ-c,総論VI-1-イ-d,総論VI-1-イ-e,総論VI-1-イ-f,総論VI-1-イ-g,総論VI-1-イ-h,総論VII-2-ア-a,総論VII-2-ア-b,総論VII-2-ア-c,総論VII-2-ア-d,総論VII-2-ア-e					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4103_060_11/17_1限	2026/11/17	1		実習	臨床実習室1	60
ユニット	総合歯科学(臨床歯学)					
サブユニット	総合歯科学実習					
授業目標	検査の目的と方法、治療と治療の方法、および予防の方法について説明できる。 歯科臨床を行うに当たって必要な基本的な操作と術式を実践できる。					
キーワード	診察の基本、口腔・顎顔面領域の常態と疾患、歯と歯周組織の常態と疾患、歯科医療の展開					
担当	濱野 奈穂,岩下 英夫,富野 ゆかり,菌部 悠司郎,清水 統太,川西 範繁,本間 優太,角井 早紀					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書で学習 事後:配布資料で学習					
コアカリ(令和4年)						
国試出題基準(令和5年)	総論V-1-ア,総論V-1-イ,総論V-1-ウ,総論V-1-エ,総論V-1-オ,総論V-1-カ-a,総論V-1-カ-b,総論V-1-カ-c,総論V-1-カ-d,総論VI-1-ア-a,総論VI-1-ア-b,総論VI-1-ア-c,総論VI-1-ア-d,総論VI-1-ア-e,総論VI-1-ア-f,総論VI-1-イ-a,総論VI-1-イ-b,総論VI-1-イ-c,総論VI-1-イ-d,総論VI-1-イ-e,総論VI-1-イ-f,総論VI-1-イ-g,総論VI-1-イ-h,総論VII-2-ア-a,総論VII-2-ア-b,総論VII-2-ア-c,総論VII-2-ア-d,総論VII-2-ア-e					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
-------	-----	----	---	------	----	-----------

K4103_061_11/17_2限	2026/11/17	2		実習	臨床実習室1	60
ユニット	総合歯科学(臨床歯学)					
サブユニット	総合歯科学実習					
授業目標	検査の目的と方法、治療と治療の方法、および予防の方法について説明できる。 歯科臨床を行うに当たって必要な基本的な操作と術式を実践できる。					
キーワード	診察の基本、口腔・顎顔面領域の常態と疾患、歯と歯周組織の常態と疾患、歯科医療の展開					
担当	濱野 奈穂,岩下 英夫,富野 ゆかり,菌部 悠司郎,清水 統太,川西 範繁,本間 優太,角井 早紀					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書で学習 事後:配布資料で学習					
コアカリ(令和4年)						
国試出題基準(令和5年)	総論V-1-ア,総論V-1-イ,総論V-1-ウ,総論V-1-エ,総論V-1-オ,総論V-1-カ-a,総論V-1-カ-b,総論V-1-カ-c,総論V-1-カ-d,総論VI-1-ア-a,総論VI-1-ア-b,総論VI-1-ア-c,総論VI-1-ア-d,総論VI-1-ア-e,総論VI-1-ア-f,総論VI-1-イ-a,総論VI-1-イ-b,総論VI-1-イ-c,総論VI-1-イ-d,総論VI-1-イ-e,総論VI-1-イ-f,総論VI-1-イ-g,総論VI-1-イ-h,総論VII-2-ア-a,総論VII-2-ア-b,総論VII-2-ア-c,総論VII-2-ア-d,総論VII-2-ア-e					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4103_062_11/17_3限	2026/11/17	3		実習	臨床実習室1	60
ユニット	総合歯科学(臨床歯学)					
サブユニット	総合歯科学実習					
授業目標	検査の目的と方法、治療と治療の方法、および予防の方法について説明できる。 歯科臨床を行うに当たって必要な基本的な操作と術式を実践できる。					
キーワード	診察の基本、口腔・顎顔面領域の常態と疾患、歯と歯周組織の常態と疾患、歯科医療の展開					
担当	濱野 奈穂,岩下 英夫,富野 ゆかり,菌部 悠司郎,清水 統太,川西 範繁,本間 優太,角井 早紀					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書で学習 事後:配布資料で学習					
コアカリ(令和4年)						
国試出題基準(令和5年)	総論V-1-ア,総論V-1-イ,総論V-1-ウ,総論V-1-エ,総論V-1-オ,総論V-1-カ-a,総論V-1-カ-b,総論V-1-カ-c,総論V-1-カ-d,総論VI-1-ア-a,総論VI-1-ア-b,総論VI-1-ア-c,総論VI-1-ア-d,総論VI-1-ア-e,総論VI-1-ア-f,総論VI-1-イ-a,総論VI-1-イ-b,総論VI-1-イ-c,総論VI-1-イ-d,総論VI-1-イ-e,総論VI-1-イ-f,総論VI-1-イ-g,総論VI-1-イ-h,総論VII-2-ア-a,総論VII-2-ア-b,総論VII-2-ア-c,総論VII-2-ア-d,総論VII-2-ア-e					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4103_063_11/17_4限	2026/11/17	4		講義	12番教室	60
ユニット	総合歯科学(臨床歯学)					
サブユニット	総合歯科学実習					
授業目標	検査の目的と方法、治療と治療の方法、および予防の方法について説明できる。 歯科臨床を行うに当たって必要な基本的な操作と術式を実践できる。					
キーワード	診察の基本、口腔・顎顔面領域の常態と疾患、歯と歯周組織の常態と疾患、歯科医療の展開					
担当	浅里 仁					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書で学習 事後:配布資料で学習					
コアカリ(令和4年)						
国試出題基準(令和5年)	総論V-1-ア,総論V-1-イ,総論V-1-ウ,総論V-1-エ,総論V-1-オ,総論V-1-カ-a,総論V-1-カ-b,総論V-1-カ-c,総論V-1-カ-d,総論VI-1-ア-a,総論VI-1-ア-b,総論VI-1-ア-c,総論VI-1-ア-d,総論VI-1-ア-e,総論VI-1-ア-f,総論VI-1-イ-a,総論VI-1-イ-b,総論VI-1-イ-c,総論VI-1-イ-d,総論VI-1-イ-e,総論VI-1-イ-f,総論VI-1-イ-g,総論VI-1-イ-h,総論VII-2-ア-a,総論VII-2-ア-b,総論VII-2-ア-c,総論VII-2-ア-d,総論VII-2-ア-e					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4103_064_11/18_1限	2026/11/18	1		講義	12番教室	60
ユニット	総合歯科学(臨床歯学)					
サブユニット	障害者・高齢者の歯科治療					



授業目標	高齢者、摂食嚥下、障害者のまとめ
キーワード	診察の基本、口腔・顎顔面領域の常態と疾患、歯と歯周組織の常態と疾患、歯科医療の展開
担当	高野 知子
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書で学習 事後:配布資料で学習
コアカリ(令和4年)	D-5-8-1,D-5-8-2,D-5-8-3,D-5-8-4
国試出題基準(令和5年)	各論V-2-才各論V-8-7-a,各論V-8-7-b,各論V-8-1-a,各論V-8-1-b,各論V-8-1-c,各論V-8-ウ,各論V-8-1

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4103_068_11/19_1限	2026/11/19	1			12番教室	
ユニット	総合歯科学(臨床歯学)					
サブユニット	未定					
授業目標						
キーワード						
担当						
学修範囲(事前事後学修)						
コアカリ(令和4年)						
国試出題基準(令和5年)						

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4103_069_11/19_2限	2026/11/19	2			12番教室	
ユニット	総合歯科学(臨床歯学)					
サブユニット	未定					
授業目標						
キーワード						
担当						
学修範囲(事前事後学修)						
コアカリ(令和4年)						
国試出題基準(令和5年)						

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4103_070_11/19_3限	2026/11/19	3		実習	多目的室,臨床実習室2	60
ユニット	総合歯科学(臨床歯学)					
サブユニット	総合歯科学実習					
授業目標	検査の目的と方法、治療と治療の方法、および予防の方法について説明できる。 歯科臨床を行うに当たって必要な基本的な操作と術式を実践できる。					
キーワード	診察の基本、口腔・顎顔面領域の常態と疾患、歯と歯周組織の常態と疾患、歯科医療の展開					
担当	居作 和人,大道 紳太郎,河田 亮,川村 和章,川上 絢子,小松 知子,猿田 樹理,志賀 華絵,谷口 紀江,淵田 慎也,持田 悠貴,吉田 彩佳					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書で学習 事後:配布資料で学習					
コアカリ(令和4年)						
国試出題基準(令和5年)	総論V-1-ア,総論V-1-イ,総論V-1-ウ,総論V-1-エ,総論V-1-オ,総論V-1-カ-a,総論V-1-カ-b,総論V-1-カ-c,総論V-1-カ-d,総論VI-1-ア-a,総論VI-1-ア-b,総論VI-1-ア-c,総論VI-1-ア-d,総論VI-1-ア-e,総論VI-1-ア-f,総論VI-1-イ-a,総論VI-1-イ-b,総論VI-1-イ-c,総論VI-1-イ-d,総論VI-1-イ-e,総論VI-1-イ-f,総論VI-1-イ-g,総論VI-1-イ-h,総論VII-2-ア-a,総論VII-2-ア-b,総論VII-2-ア-c,総論VII-2-ア-d,総論VII-2-ア-e					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4103_071_11/19_4限	2026/11/19	4		実習	多目的室,臨床実習室2	60

ユニット	総合歯科学(臨床歯学)
サブユニット	総合歯科学実習
授業目標	検査の目的と方法、治療と治療の方法、および予防の方法について説明できる。 歯科臨床を行うに当たって必要な基本的な操作と術式を実践できる。
キーワード	診察の基本、口腔・顎顔面領域の常態と疾患、歯と歯周組織の常態と疾患、歯科医療の展開
担当	居作 和人,大道 神太郎,河田 亮,川村 和章,川上 絢子,小松 知子,猿田 樹理,志賀 華絵,谷口 紀江,淵田 慎也,持田 悠貴,吉田 彩佳
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書で学習 事後:配布資料で学習
コアカリ(令和4年)	
国試出題基準(令和5年)	総論V-1-ア,総論V-1-イ,総論V-1-ウ,総論V-1-エ,総論V-1-オ,総論V-1-カ-a,総論V-1-カ-b,総論V-1-カ-c,総論V-1-カ-d,総論VI-1-ア-a,総論VI-1-ア-b,総論VI-1-ア-c,総論VI-1-ア-d,総論VI-1-ア-e,総論VI-1-ア-f,総論VI-1-イ-a,総論VI-1-イ-b,総論VI-1-イ-c,総論VI-1-イ-d,総論VI-1-イ-e,総論VI-1-イ-f,総論VI-1-イ-g,総論VI-1-イ-h,総論VII-2-ア-a,総論VII-2-ア-b,総論VII-2-ア-c,総論VII-2-ア-d,総論VII-2-ア-e

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4103_072_11/20_1限	2026/11/20	1		講義	12番教室	60
ユニット	総合歯科学(基礎歯学)					
サブユニット	生命科学(細菌)					
授業目標	6) 滅菌と消毒の意義、方法および原理を説明できる。					
キーワード	感染と免疫					
担当	川上 絢子					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書で学習 事後:配布資料で学習					
コアカリ(令和4年)	A-4-1-8					
国試出題基準(令和5年)	必修11-E-a					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4103_073_11/20_2限	2026/11/20	2		講義	12番教室	60
ユニット	総合歯科学(基礎歯学)					
サブユニット	生命科学(細菌)					
授業目標	7) 感染症における化学療法目的と原理、化学療法薬の作用機序を説明できる。 8) 細菌の薬剤耐性機序を説明できる。 9) 院内感染で見られる感染機構および問題となる微生物を説明できる。					
キーワード	感染と免疫					
担当	川上 絢子					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書で学習 事後:配布資料で学習					
コアカリ(令和4年)	A-4-1-6,A-4-1-7,A-4-1-9					
国試出題基準(令和5年)	必修2-キ-c					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4103_074_11/20_3限	2026/11/20	3		講義	12番教室	60
ユニット	総合歯科学(基礎歯学)					
サブユニット	生命科学(細菌)					
授業目標	10) 自然免疫を担当する細胞の種類と機能を説明できる。 11) 獲得免疫を担当する細胞の種類と機能を説明できる。 12) 抗原提示機能を説明できる。 13) 粘膜免疫を説明できる。					
キーワード	感染と免疫					
担当	川上 絢子					

学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書で学習 事後:配布資料で学習
コアカリ(令和4年)	A-4-2-1,A-4-2-2,A-4-2-3,A-4-2-4
国試出題基準(令和5年)	必修6-ア-f,総論Ⅲ-1-ク-a,総論Ⅲ-1-ク-c,総論Ⅲ-1-ク-b

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4103_075_11/20_4限	2026/11/20	4		講義	12番教室	60
ユニット	総合歯科学(基礎歯学)					
サブユニット	生命科学(細菌)					
授業目標	14) 免疫寛容と移植免疫を説明できる。 15) アレルギー性疾患、自己免疫疾患、免疫不全症の種類、発症機序および病態を説明できる。 16) ワクチンの意義と種類、特徴、接種法および副反応を説明できる。					
キーワード	感染と免疫					
担当	川上 絢子					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書で学習 事後:配布資料で学習					
コアカリ(令和4年)	A-4-2-5,A-4-2-6,A-4-2-7					
国試出題基準(令和5年)	必修4-ア-g,必修4-イ-a,必修4-イ-b,必修4-イ-c,総論Ⅱ-2-ア-a,総論Ⅱ-2-ア-b,総論Ⅲ-1-キ-a,総論Ⅲ-1-キ-b,総論Ⅱ-3-ア,総論Ⅱ-3-イ-a,総論Ⅱ-3-イ-b,総論Ⅱ-3-ウ,総論Ⅱ-3-イ-a,総論Ⅱ-3-イ-b,総論Ⅱ-3-オ-a,総論Ⅱ-3-オ-b,総論Ⅲ-1-ク-a,総論Ⅲ-1-ク-c,総論Ⅲ-1-ク-b,総論Ⅱ-2-イ-a,総論Ⅱ-2-イ-b					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4103_076_11/24_1限	2026/11/24	1		実習	多目的室,臨床実習室2, 臨床実習室1	60
ユニット	総合歯科学(臨床歯学)					
サブユニット	総合歯科学実習(自習練習)					
授業目標	検査の目的と方法、治療と治療の方法、および予防の方法について説明できる。 歯科臨床を行うに当たって必要な基本的な操作と術式を実践できる。					
キーワード	診察の基本、口腔・顎顔面領域の常態と疾患、歯と歯周組織の常態と疾患、歯科医療の展開					
担当						
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書,配布時資料で予習					
コアカリ(令和4年)						
国試出題基準(令和5年)	総論Ⅴ-1-ア,総論Ⅴ-1-イ,総論Ⅴ-1-ウ,総論Ⅴ-1-エ,総論Ⅴ-1-オ,総論Ⅴ-1-カ-a,総論Ⅴ-1-カ-b,総論Ⅴ-1-カ-c,総論Ⅴ-1-カ-d,総論Ⅴ-1-ア-a,総論Ⅴ-1-ア-b,総論Ⅴ-1-ア-c,総論Ⅴ-1-ア-d,総論Ⅴ-1-ア-e,総論Ⅴ-1-ア-f,総論Ⅴ-1-イ-a,総論Ⅴ-1-イ-b,総論Ⅴ-1-イ-c,総論Ⅴ-1-イ-d,総論Ⅴ-1-イ-e,総論Ⅴ-1-イ-f,総論Ⅴ-1-イ-g,総論Ⅴ-1-イ-h,総論Ⅴ-2-ア-a,総論Ⅴ-2-ア-b,総論Ⅴ-2-ア-c,総論Ⅴ-2-ア-d,総論Ⅴ-2-ア-e					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4103_077_11/24_2限	2026/11/24	2		実習	多目的室,臨床実習室2, 臨床実習室1	60
ユニット	総合歯科学(臨床歯学)					
サブユニット	総合歯科学実習(自習練習)					
授業目標	検査の目的と方法、治療と治療の方法、および予防の方法について説明できる。 歯科臨床を行うに当たって必要な基本的な操作と術式を実践できる。					
キーワード	診察の基本、口腔・顎顔面領域の常態と疾患、歯と歯周組織の常態と疾患、歯科医療の展開					
担当						
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書,配布時資料で予習					
コアカリ(令和4年)						
国試出題基準(令和5年)	総論Ⅴ-1-ア,総論Ⅴ-1-イ,総論Ⅴ-1-ウ,総論Ⅴ-1-エ,総論Ⅴ-1-オ,総論Ⅴ-1-カ-a,総論Ⅴ-1-カ-b,総論Ⅴ-1-カ-c,総論Ⅴ-1-カ-d,総論Ⅴ-1-ア-a,総論Ⅴ-1-ア-b,総論Ⅴ-1-ア-c,総論Ⅴ-1-ア-d,総論Ⅴ-1-ア-e,総論Ⅴ-1-ア-f,総論Ⅴ-1-イ-a,総論Ⅴ-1-イ-b,総論Ⅴ-1-イ-c,総論Ⅴ-1-イ-d,総論Ⅴ-1-イ-e,総論Ⅴ-1-イ-f,総論Ⅴ-1-イ-g,総論Ⅴ-1-イ-h,総論Ⅴ-2-ア-a,総論Ⅴ-2-ア-b,総論Ⅴ-2-ア-c,総論Ⅴ-2-ア-d,総論Ⅴ-2-ア-e					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
-------	-----	----	---	------	----	-----------

K4103_078_11/24_3限	2026/11/24	3		実習	多目的室,臨床実習室2, 臨床実習室1	60
ユニット	総合歯科学(臨床歯学)					
サブユニット	総合歯科学実習(自習練習)					
授業目標	検査の目的と方法、治療と治療の方法、および予防の方法について説明できる。 歯科臨床を行うに当たって必要な基本的な操作と術式を実践できる。					
キーワード	診察の基本、口腔・顎顔面領域の常態と疾患、歯と歯周組織の常態と疾患、歯科医療の展開					
担当						
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書,配布時資料で予習					
コアカリ(令和4年)						
国試出題基準(令和5年)	総論V-1-ア,総論V-1-イ,総論V-1-ウ,総論V-1-エ,総論V-1-オ,総論V-1-カ-a,総論V-1-カ-b,総論V-1-カ-c,総論V-1-カ-d,総論VI-1-ア-a,総論VI-1-ア-b,総論VI-1-ア-c,総論VI-1-ア-d,総論VI-1-ア-e,総論VI-1-ア-f,総論VI-1-イ-a,総論VI-1-イ-b,総論VI-1-イ-c,総論VI-1-イ-d,総論VI-1-イ-e,総論VI-1-イ-f,総論VI-1-イ-g,総論VI-1-イ-h,総論VII-2-ア-a,総論VII-2-ア-b,総論VII-2-ア-c,総論VII-2-ア-d,総論VII-2-ア-e					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4103_079_11/24_4限	2026/11/24	4		実習	多目的室,臨床実習室2, 臨床実習室1	60
ユニット	総合歯科学(臨床歯学)					
サブユニット	総合歯科学実習(自習練習)					
授業目標	検査の目的と方法、治療と治療の方法、および予防の方法について説明できる。 歯科臨床を行うに当たって必要な基本的な操作と術式を実践できる。					
キーワード	診察の基本、口腔・顎顔面領域の常態と疾患、歯と歯周組織の常態と疾患、歯科医療の展開					
担当						
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書,配布時資料で予習					
コアカリ(令和4年)						
国試出題基準(令和5年)	総論V-1-ア,総論V-1-イ,総論V-1-ウ,総論V-1-エ,総論V-1-オ,総論V-1-カ-a,総論V-1-カ-b,総論V-1-カ-c,総論V-1-カ-d,総論VI-1-ア-a,総論VI-1-ア-b,総論VI-1-ア-c,総論VI-1-ア-d,総論VI-1-ア-e,総論VI-1-ア-f,総論VI-1-イ-a,総論VI-1-イ-b,総論VI-1-イ-c,総論VI-1-イ-d,総論VI-1-イ-e,総論VI-1-イ-f,総論VI-1-イ-g,総論VI-1-イ-h,総論VII-2-ア-a,総論VII-2-ア-b,総論VII-2-ア-c,総論VII-2-ア-d,総論VII-2-ア-e					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4103_080_11/25_1限	2026/11/25	1		講義	12番教室	60
ユニット	総合歯科学(臨床歯学)					
サブユニット	生命科学(生理)					
授業目標	1) 腎臓と尿路(尿管、膀胱、尿道)の構造と機能を説明できる。 2) 体液の量と組成および浸透圧の調節機構を説明できる。 3) 水代謝と主な電解質の出納を説明できる。					
キーワード	人体の構造と機能					
担当	水野 潤造					
学修範囲(事前事後学修)	事前学習:基礎歯科生理学(2年次教科書) 事後学習:講義内容					
コアカリ(令和4年)	A-3-1-10-1,A-3-1-10-2,A-3-1-10-3					
国試出題基準(令和5年)	必修4-ア-e					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4103_081_11/25_2限	2026/11/25	2		講義	12番教室	60
ユニット	総合歯科学(臨床歯学)					
サブユニット	生命科学(生理)					
授業目標	4) ニューロンとグリアの構造と機能を説明できる。 5) 神経の活動電位の発生と伝導の機序を説明できる。 6) シナプス伝達の機序と神経伝達物質を説明できる。 7) 末梢神経系における体性神経系と自律神経系の構造と機能を説明できる。 8) 自律神経系における交感神経系と副交感神経系の構造と機能を説明できる。					

キーワード	人体の構造と機能
担 当	水野 潤造
学修範囲(事前事後学修)	事前学習:基礎歯科生理学(2年次教科書) 事後学習:講義内容
コアカリ(令和4年)	A-3-1-5-1,A-3-1-5-2,A-3-1-5-3,A-3-1-5-4,A-3-1-5-6,A-3-1-5-7,A-3-1-5-8
国試出題基準(令和5年)	必修4-ア-e

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4103_082_11/25_3限	2026/11/25	3		講義	12番教室	60
ユニット	総合歯科学(基礎歯学)					
サブユニット	生命科学(生理)					
授 業 目 標	9) 反射の発現と調節の機序を説明できる。 10) 随意運動の発現と調節の機序を説明できる。 11) 運動系の機能を説明できる。 12) 高次脳・神経の機能を説明できる。 13) 皮膚感覚器の構造と機能を説明できる。 14) 深部感覚の受容器の構造と機能を説明できる。 15) 視覚器、聴覚・平衡感覚器の構造と機能を説明できる。					
キーワード	人体の構造と機能					
担 当	水野 潤造					
学修範囲(事前事後学修)	事前学習:基礎歯科生理学(2年次教科書) 事後学習:講義内容					
コアカリ(令和4年)	A-3-1-5-2,A-3-1-5-4,A-3-1-5-5,A-3-1-6-1,A-3-1-6-2,A-3-1-6-3,A-3-1-6-4					
国試出題基準(令和5年)	必修4-ア-e					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4103_083_11/25_4限	2026/11/25	4		講義	12番教室	60
ユニット	総合歯科学(基礎歯学)					
サブユニット	生命科学(生理)					
授 業 目 標	1) 確認試験 2) フィードバック 3) 追加講義					
キーワード	人体の構造と機能					
担 当	水野 潤造					
学修範囲(事前事後学修)	事前学習:基礎歯科生理学(2年次教科書) 事後学習:講義内容					
コアカリ(令和4年)	A-3-1-5-1,A-3-1-5-2,A-3-1-5-3,A-3-1-5-4,A-3-1-5-5,A-3-1-5-6,A-3-1-5-7,A-3-1-5-8,A-3-1-6-1,A-3-1-6-2,A-3-1-6-3,A-3-1-6-4,A-3-1-10-1,A-3-1-10-2,A-3-1-10-3					
国試出題基準(令和5年)	必修4-ア-e					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4103_084_11/26_1限	2026/11/26	1		講義	12番教室	60
ユニット	総合歯科学(基礎歯学)					
サブユニット	補綴と材料					
授 業 目 標	補綴治療に必要な材料について説明できる。					
キーワード	セラミックス、ジルコニア、CAD/CAM、糊着、築造材料、金属					
担 当	川西 範繁					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書で学習 事後:配布資料で学習					
コアカリ(令和4年)	B-2-1,B-3-1,B-3-4,D-5-3-1-9					



キーワード	診察、診断、検査、現症
担 当	青山 典生
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書で学習 事後:配布資料で学習
コアカリ(令和4年)	D-2-2-1,D-2-2-2
国試出題基準(令和5年)	総論V-1-7,総論V-1-4

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4103_089_11/27_3限	2026/11/27	3			12番教室	
ユニット	総合歯科学(基礎歯学)					
サブユニット	未定					
授 業 目 標						
キ ー ワ ー ド						
担 当						
学修範囲(事前事後学修)						
コアカリ(令和4年)						
国試出題基準(令和5年)						

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K4103_090_11/27_4限	2026/11/27	4			12番教室	
ユニット	総合歯科学(基礎歯学)					
サブユニット	未定					
授 業 目 標						
キ ー ワ ー ド						
担 当						
学修範囲(事前事後学修)						
コアカリ(令和4年)						
国試出題基準(令和5年)						